



滋賀県議会議員

奥村よしまさ

Okumura Yoshimasa Kensei Report

県政レポート

Vol.34
平成27年11月 発行



新「うみのこ」造船計画が難航。 県教育委員会の不手際を追求しています。

8月に実施された、滋賀県の環境学習船「うみのこ」建造工事の一般入札に対し、応募した造船会社が一社も無かった事が判明しました。この入札は、1983年に就航した現在の「うみのこ」の老朽化によるものとし、総事業費約30億円で、2017年に、新しい船が完成するものとされてきましたが、今回の入札の不調により、一年遅れの2018年になることとなりました。そもそもこの計画は、一年前倒ししてでも決議した計画にもかかわらず、入札段階で不調となり、結局当初の予定どおりの一年遅れになったのか？この責任がどこにあるのか？行政の責任のとり方をあらためて問いかけたいと思います。また、同じ琵琶湖で運行する「ミシガン」は「うみのこ」よりも古い船ですが、「ミシガン」を老朽化を理由に新たに建造する計画が無いということにも疑問が湧きます。

滋賀県議会では今後このような問題が再発しないよう、議会の監視と、再発を防止する組織体制などを求める附帯決議案を可決いたしました。

国会には、琵琶湖再生法が可決。

国会では、与党議員の尽力により、滋賀県の念願であった琵琶湖再生法が、可決・成立しました。この法律により、琵琶湖は国民全体の財産と定め、その環境保護と再生に国全体で取り組むことができるようになり、琵琶湖の環境改善に大きな期待が持てます。この法律でも滋賀県は具体的な計画を立てることが求められます。滋賀県議会としても、この法律に基づく計画の立案について、しっかりと議論していきます。



この法律を活かすためには、県・市・町そして民間も一体となって、智恵を絞ることが大切です。

前知事のパフォーマンスによる 計画前倒しに疑念があります。

そもそも、この計画は前知事が任期中に前倒しで計画をしたものです。この決定は前知事のパフォーマンスであったのではないかと疑念を抱いています。この新造計画の妥当性も含め、しっかり検証していきます。環境教育における施策が、子どもたちのことを第一に考えた計画であるように、しっかりと県の考えをただしていきたいと思います。



子どもたちの教育を第一に考えた建造計画
なのかどうか、厳正にチェックしていきます。

● 今後の議会・監査の日程 ●

今後年末にかけて、下記のスケジュールで議会および監査の実施など、
滋賀・草津のために精力的に活動いたします。

…監査の日程

11月	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)	8 (日)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)	15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)	21 (土)	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月)																							
						滋賀県土地開発公社 琵琶湖ホール／滋賀県道路公社				滋賀県体育協会／滋賀県造林公社 監査委員協議会						学校法人松風学園 彦根商工会議所	滋賀県文化振興事業団 監査委員協議会	滋賀県食肉市場 滋賀県食肉公社	シダックス・ハウスビルグループ 学校法人立命館	滋賀県畜産振興協会 滋賀県産業支援プラザ						監査委員協議会	11月定例会議 初日（開会日） 草津市平和記念のつどい																										
12月	1 (火)	2 (水)	3 (木)	4 (金)	5 (土)	6 (日)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	12 (土)	13 (日)	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)	27 (日)	28 (月)	29 (火)	30 (水)	31 (木)																						
	11月定例会議																							代表質問 締切				代表質問 議会運営委員会	意見書等調整会議 一般質問締切／抽選				議会運営委員会 一般質問①	一般質問②	一般質問③	一般質問④			60周年記念式典 草津市社会福祉協議会	常任委員会	常任委員会		行政重点監査	行政重点監査			最終日（閉会日）			行政重点監査			



滋賀県議会議員
県議会 議会選出監査委員
政策・土木 常任委員会 委員

自民党滋賀県支部連合会
総務副会長
第三選挙区 幹事長代理

奥村 芳正

事務所 〒525-0041 草津市青地町692-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077- 562-4841

活動日記毎日更新中!

<http://www.genki-shiga.jp>

facebookも
チェック!→

奥村芳正

携帯でも
発信して
います!→



もっと元気! もっと活力ある滋賀県をめざして!

滋賀県、琵琶湖の観光振興、滋賀のブランド力向上に取り組んでいます。

周辺環境を活かした、滋賀県全体への観光客誘致。

米国の有名旅行雑誌で、京都市は世界人気都市ランキングで2年連続1位に選ばれました。

私たちの滋賀県は、その京都市に隣接しているという立地の強みを活かして、訪日旅行者や国内旅行者に滋賀の魅力を発信していかなければなりません。現に草津駅や大津駅周辺ホテルは、すでに多くの宿泊利用客で予約が取りにくいと聞きます。旅行者の流れを戦略的に把握し、これらをしっかり踏まえて、滋賀県独自の魅力である自然や歴史文化遺産等をアピールし、周辺地域とのつながりを意識した上で、滋賀県全体に波及効果を及ぼすような観光振興施策を今こそ打ち出す時です。

アンテナショップ

現在、東京都内で県産品を扱う施設として、「ゆめぶらざ滋賀（有楽町）」や「ちゃばら（秋葉原）」がありますが、他県の施設と比べると手狭になっています。県産品のさらなる販路拡大や滋賀への来訪、移住につながるよう、新しい「発信拠点」を東京に開設することを、三日月知事は明らかにされました。2016年度までの整備を行ないたいとする県の目標について、しっかりと後押しをしていきたいと思ひます。

滋賀県ブランド

滋賀県は、近江米の新品種の「みずかがみ」や、「環境こだわり農産物」「おいしがうれしが」などの独自施策を行って、県産農作物の販売促進を行っています。行政が主導する現在の取組が県内外の消費者の皆さんにしっかりと伝わっているのでしょうか? 県が決めたデザイン、イメージカラー、キャッチコピーなどにおいて、費用に見合う効果が出ているのかどうか、監査の立場からも、投下した予算に対する効果をしっかりと検証するとともに、民間のノウハウや活力と一体となった「近江」ブランドを構築する必要があると思ひます。

県外行政調査報告

滋賀県の芸術文化振興、ブランド力向上のための調査として、福岡と大分の各地を視察いたしました。公費によるこれらの視察がしっかりと滋賀県政の取組に役立てられるよう、努めてまいります。今回の訪問先とその視察目的は次の通りです。

- ・北九州市漫画ミュージアム <芸術文化振興およびブランド力向上>
- ・大分県立美術館 <新生美術館整備>
- ・大分県議会 <「おんせん県おおいた」キャッチフレーズによるブランド戦略>
- ・福岡県議会 <災害に強く、事故のない交通政策>

第24回 危険業務従事者叙勲・平成27年 秋の褒章

警察、消防、防衛、矯正などの危険業務に長年従事し、社会貢献された方々が対象となる危険業務従事者叙勲および秋の褒章の受章者が発表されました。

草津市から受章が決まった方々

瑞宝双光章	警察功勞	岩根 勝幸
瑞宝単光章	警察功勞	添島 秀彦
藍綬褒章	消防功勞	中村 幸範

〈敬称略〉

北方領土の視察を行いました

10月27日から30日まで、北方領土問題の認識を深め、返還要求運動の輪をさらに強く大きくすることを目的に視察を行いました。

滋賀県の北方領土返還運動の歴史は長く、全国でも最多の第33回目の訪問となりました。今回は、私も含め県内各地から集まった26名の団員が北海道根室市などを訪問し、市民の皆さんとの交流会を行った後、納沙布岬から出航し、歯舞群島や国後島を臨み、北方領土の近さを実感しました。返還には国民世論の理解と強力な後押しが必要です。

「北方領土は我が国固有の領土である」という思いを改めて強くいたしました。



10月27日(火)県庁前にて出発式

草津市市政功勞者表彰

多年にわたって住民自治や消防防災、青少年の健全育成、労働者福祉の向上、体育の振興、人権擁護などの分野において、顕著な功績をあげられ、草津市の発展に尽くされた方々が表彰されています。

自治功勞		社会功勞	
市議会議員として	審議会委員として	個人	個人
棚橋 幸男 西田 操子	宇野 博己	尾崎 幸男 木村 みさを 小寺 一久 吉田 昌弘 津田 正慎 中村 長行 藪内 佳江 横江 久吉 大林 千栄子 小寺 美智子 中野 昭子 中村 陽子 服部 孫司	泉 邦洋 大西 淳夫 岡 敦子 加藤 竜朗 木村 泰治郎 佐伯 満男 高田 浩一 村井 三徳 東谷 正 三木 康二
町内会長として	11月3日の表彰式には私も出席させていただきます、これまでのご功勞に心から敬意と感謝の意を表したいと思ひます。 		
岩本 剛 小林 秀夫 芝田 光正 立岡 隆二 鳴海 幸吉 山内 利夫			
消防団員として			
園内 信彦			団体 故郷を大切にす会

〈敬称略〉

奥村よしまさ県政報告会を開催します

2016年 1月16日(土)

11:00～ クサツエストピアホテルにて

詳しくは近日ご案内いたします。

ゲスト多数
来場予定!